競争力の源泉たるSOMPOの資本 ~資本~

130年の歴史のなかで、SOMPOの競争力の源泉といえる数々の資本を蓄積してきました。 安定した収益基盤と多様なステークホルダーとの信頼関係に立脚した多様な資本を組み合わせ、SOMPOならではの価値創 造につなげていきます。そして、MYパーパスに突き動かされる7.4万人の人材が原動力となり価値創造サイクルを駆動させ、持続的な成長を遂げるとともにSOMPOのパーパスの実現に向けて取り組んでいきます。

資本 財務資本 社会・関係資本

人的資本

知的資本

自然資本

Input

- ●グループの成長投資を可能とする、国内損害 保険を中心としたキャッシュフロー創出力 売上高:3兆6,775億円
- ●健全な財務基盤と十分な成長余力 修正連結純資産:2兆8,248億円
- ●130年の歴史で培った信頼と責任
- ●約2,000万人の顧客基盤
- ●多様なステークホルダーとのネットワーク

<代表的な協働>

パランティア、ティアフォー、産業技術総合研究所、慶應義塾大学先端生命 科学研究所など

<国際イニシアティブへの参画>P101参照

Partnership for Carbon Accounting Financials(PCAF)、Glasgow Financial Alliance for Net Zero(GFANZ)傘下のネットゼロアライアンス等

- ●働き方改革で実現する3つのコア・バリューを 共有する人材集団
- ●DXの加速を目的としたデジタル人材
- ●変革を恐れない企業文化
- ●最先端テクノロジーの活用を可能にする環境 SOMPO Digital Labのグローバル3極体制 新しい介護を研究開発するFuture Care Lab in Japan
- ●多様な事業から蓄積された大量・良質な リアルデータ
- ●社会課題をビジネスチャンスに変える 高い課題解決力





Outcome

●持続的な成長

修正連結利益: 2,613億円

- ●株主の期待に応える資本効率の維持・向上 修正連結ROE:9.4%
- ●収益の安定性を支える分散

リスク分散比率: 41.1% 海外事業比率: 23.7%

- ●人々の暮らしを支えるインフラとしての社会への貢献 正味支払保険金:1兆5,843億円 介護利用者数:9万人
- ●ブランドカ向上 ブランド価値:605百万米ドル*1
- ●国際的イニシアティブへの参画を通じたプレゼンスアップ ダボス会議への参加:7回

●MYパーパスに突き動かされる社員の輩出

目標:2023年度までに全対象者によるMYパーパス研修の受講を完了 実績:国内損害保険・国内生命保険・介護・シニア事業の受講率(66%)

- ●イノベーションの源泉となる人材の多様性強化 女性管理職比率:26.8%
- ●社員の働きがいや幸福度の向上

目標:2023年度までにGallup Q12の平均目標値を達成

(国内)3.70pt、(海外)4.10pt

実績:(国内)3.46pt、(海外)4.02pt

- ●デジタル技術への積極的投資および産官学連携にもとづく イノベーションの創出
- ●お客さまの安心・安全・健康を支える商品および サービスラインナップの充実

2021年度に新規開発された保険商品・特約・サービス 46種類*2

●介護の負担軽減と持続可能な高齢社会への貢献

目標:2023年度までに258施設において未来の介護モデルを導入

●経済・社会・環境が調和したグリーンな社会づくりへの貢献 P65参照

P050分别

温室効果ガス (GHG)

削減目標

スコープ1.2.3 (カテゴリー1~14)

2030年:60%削減(2017年比)

2050年: 実質ゼロ

スコープ3 (カテゴリー15・投融資)

2025年: 25%削減 (2019年比)

2050年: 実質ゼロ

※特に表記がない数値は2021年度の実績

^{*1} 株式会社インターブランドジャパンの調査に基づく

^{*2 2021}年度に損保ジャパンおよびSOMPOひまわり生命が公表した商品・サービス・特約の新規開発数の単純合算値